

第4回 旧本郷第一小学校跡地利活用検討会

平成31年1月19日（土）

会津美里町役場 本郷庁舎

ふれあいセンター2F会議室

次 第

1. 委員長挨拶

2. 議事
 - 1) 第2回検討会開催内容
 - 2) 利活用案の検討
 - 3) その他

3. 閉会

1) 第2回検討会開催内容

提案された意見

1. 多目的なスペースとして整備

- 公園としての整備
- 憩いのスペースとしての整備
- 遊具のある公園整備
- マルシェなどを開催し焼物や農産物に触れる場所
- 人を目当てにくる（バルクールなど）
- 街中に公園があるのは魅力
- 地域で公園を活用と管理が可能か
- イベント時だけでなく常に人が集まれる場所、子供たちの声が聞こえる場所

2. 産業の活性化

- 産業の拠点としての整備
- 農業・窯業・林業などの産業後継者用住宅地整備
(産業後継者に来てもらっても住む場所がない)
- 産業に係るスペースとして整備
- 本郷焼きを感じる場所
- 子供たちに地元の文化と特色を伝えることが大事
- 炎の里として整備（焼物、食品の販売）
- 焼物の里である本郷の特色を活かす

3. 公共施設

- 幼稚園、保育所としての整備
- 公共施設として整備する場合、財政的負担が増えてしまう

4. メモリアル

- メモリアルとしての跡地利用
- 学びの場としての整備（昔の教室など学校の再現）
- 樹木を伐採するのであれば、加工品を作成し配布
- 校舎が残っていないので、学校らしさを利用した案は難しい

5. 進め方、考え方

- 住民説明会で町民から寄せられた意見について受け止めるべき。
- 公共施設としては財政的な負担が増加する
- 樹木については倒木する可能性が高い
- 複数の案を提案してみても
- どのように地域を盛り上げて行くか、そのため跡地をどう利活用していくか
- 外部の人間からの目線も取り入れて行く

2) 利活用案の検討

1. 基本的な考え

都市計画マスタープラン（H29.6 策定）に基づく利活用方針を基本とする。

～抜粋～

「特に旧本郷第一小学校や老朽化した町営住宅の跡地は、一定程度の開発面積が確保できるとともに、会津若松市に近いという立地条件を生かして、人口減少を抑制する取り組みや、地域の賑わいづくりに資する土地利用を検討します。」

2. 進め方

- 前回まで出された意見を踏まえ、具体的な利活用方針の検討
- グループを作成しワークショップ方式により検討
- グループ検討結果の発表

3) その他

第5回検討会日程

平成31年 月 日（ ） : ～

会津美里町役場本郷庁舎3F 301会議室